

「終の棲み家」を地元の工務店で建てる



「終の棲み家」を
地元の工務店で
建てる

「終の棲み家」とは、心が癒され健康に一生暮らせる場所。だからそこに住む家族にとって、最高の家であるべきなのです。そこで、今回地元の工務店として活躍されている大建住宅様のご協力により、実際に「終の棲み家」を建てたお客様を取材させていただきました。

「終の棲み家」を建てるにあたり、なぜ地元の工務店でなければいけないのか？その答えを探りました。素材や技術を知り尽くし、施主の希望を十二分に実現できる能力を持つ工務店。これが家づくりの最大のキーとなるのです。自分にとって最高の家を建てたいと願う施主と100年もつ家を建てようという意欲と技術のある工務店。両者が出会って初めて、納得のできる「終の棲み家」は可能になるのです。そして地元のいい工務店は、地域に密着し、長年の実績があるのです。地域で悪評が立てば商売が立ち行きません。狭い地域での悪い噂は、地元の工務店にとっては致命的なのです。快適に過ごせる住まいをお考えの方はぜひ一度地元の大建住宅さんへ相談してみてくださいは…。

ずっとこだわってきた木の家。 それは、家族が安心して住める空間だった

◎ N邸

コンクリート造りのアパートに住んでいた頃は、湿気や次男のアトピーで悩まされ、どこか心穏やかではなかった暮らし。その頃から、家を建てる時には必ず木の家を—そう望んでいたというNさんご一家。土地探しでお世話になった不動産会社からの紹介が、大建住宅さんとの出会いでした。「設計の打ち合わせごとに何度も訂正があったのですが、嫌な顔ひとつせず、快く対応してくれました」。完成したのは、集成材は一切使わず木の素材を全面に出した家。すぐ近くに自然を感じることができる今の暮らしは、ずっと求めていた”家族が安心して住める家“そのものです。2階には隠れ場的なロフトがあり、夫婦のお気に入りスペースに。設計士の勤めで設けられたデッキは日当たりもよく、子どもたちの開放的な遊び場。土地の気候を知り尽くした大建住宅さんならではの提案です。また、1階の和室にはご主人たっつの希望で掘りごたつを設置。本格的な和室でありながら、全く違和感を感じないほど馴染んでいます。「完成したあとに、ああこうすればよかったなって思うことが全然ない。大建住宅さんをお願いして、とても満足しています」と締めくくった。



N邸(丸亀市津森町)
平成15年10月完成

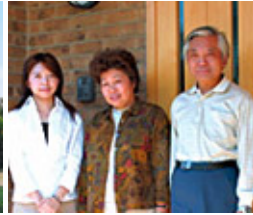


「家族が健康で楽しく住める家が出来ました」と明るく答えてくれたN様夫妻と元氣なお子様たちでした。

人と人。触れ合いとゆとりが生み出す、最高のコミュニケーションプレイス

◎ F邸

家づくりは仲間づくり。そう考えるF社長が選んだのは、先代からの付き合いがあった大建住宅。社員の福利厚生住宅といえども、人が多く集まる場所。コミュニケーションの場、出会いの場として落ち着きのある空間にしたいという思いから、プレハブではなく、あえて職人さんたちが手づくりで創る木の家にこだわりました。「大工さんが一つひとつ丁寧に造りあげてくれた。家全体に、携わった人の愛を感じます」。今回は、設計から施工までのすべてを業者にゆだね、自由に造ってもらったとか。その結果、ステンドグラスを使うなどの斬新なデザインも施され、完成の喜びもひとしおに。福利厚生施設とは思えないほど、リラックスできる憩いの場が誕生しました。また、自由に建てた分、末永く見守っていききたいという業者側の意向も感じられ、「今後のアフターフォローにおいても安心できる」と語ってくれました。「長い



付き合いの中で、お互いが前向きに論議できるのが、地元の大建住宅さんの良さだと思いました」。夢を現実にするために、まずコミュニケーションを深めたいのは、他ならぬ工務店の職人さんたち。地域に密着した、安心できるパートナーなのです。

F様邸(丸亀市城東町)
平成15年12月完成

デッキも完成し、緑も増えこれから季節の変化を楽しめると語ってくれたF御夫妻と娘さん。

地域に愛される病院でありたい…。 そんな願いを叶えるのは、地域を愛する工務店

◎H病院様

家族の一員であるペットのために選びたいのは、やっぱり信頼できる病院。かわいらしい時計台や、どこかぬくもりを感じる外観は、訪れる人に好印象を与えます。

「工務店選びはホームページで決めました。大建住宅さんは一般住宅だけでなく、病院関係の仕事もたくさんしてらしたので安心でした」。施主の意見に応えられるだけのノウハウ。そして、プロフェッショナルな立場からの十分なアドバイス。さまざまな面での経験が生かされ、この病院が完成しました。

当初病院を開業し、実際に建築するにあたって、いったいどこへ頼めばいいのかわからなかったというH院長。しかし、幅広い実績を持つ地元の大建住宅さんに出会い、そんな不安も吹き飛んだと言います。イメージ通りの院内、インパクトのある外観など、施主の希望を叶えてくれる技量。そして、絶対にしてはいけないという厳しい意見もちゃんと言ってくれる…。それが安心と信頼を生んだのかもしれない。「実を言うと、決めたのは社長の第一印象なんです。とても印象が良かったので、もっと話を聞いてみたくなった」。地元だからこそ生まれる信頼関係がそこにあるのです。



限られたスペースを有効に活用した使い勝手の良さに大満足のH先生と奥様。



H病院様(丸亀市郡家町)
平成16年2月完成